令和8年度採用(令和7年度実施) 岩手県公立学校教員採用候補者選考 実施要項

岩手県教育委員会

一 岩手県が求める教師像 —

- 1 分かりやすい授業ができ、 児童生徒に確かな学力をつけることができる教師
- 2 児童生徒に対する愛情を持ち、 一人ひとりの児童生徒と真剣に向き合うことができる教師
- 3 豊かな人間性を持ち、 幅広い教養と良識を身につけている教師
- 4 教員としての使命感や責任感を持っている教師

岩手の先生は、すべての児童生徒を個人として尊重し、 「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現を目指しています。

令和8年度教員採用候補者選考における前年度からの主な変更点

一般選考

- ・ 第1次選考の論文を廃止
- ・ 小学校教諭における第2次選考のピアノ弾き歌いを廃止
- 大学3年生選考を新設
- ・ 他都道府県現職教員(正規で3年以上の勤務)は第1次選考免除
- ・ 元岩手県教員(正規で3年以上の勤務かつ普通退職後 10 年以内の者)は第1次選考免除

特別選考

- 社会人特別選考及び大学推薦特別選考の募集校種・教科の追加
- 幼稚園教諭経験者特別選考を新設

募集教科等の変更

[募集追加]

- 一般選考:高等学校教諭「音楽」「工業(土木)」「水産」
- 社会人特別選考 : 高等学校教諭「農業」「水産」
- 大学推薦特別選考:小学校教諭、中学校教諭「理科」「技術」、特別支援学校教諭小学部

加点措置の変更等

「要件の拡大]

- 高等学校教諭「情報」の受験者
 - ⇒ 教科「情報」以外の高等学校教諭の普通免許状を有する者又は取得見込みの者に 10 点加点する。

選考の流れ 申込み(全選考区分共通) 電子申請 締切 4月25日(金) 17:00 書類郵送 締切 4月28日(月)消印有効 受験票作成完了通知メール 5月中旬 特別選考 ● 第1次選考(書類選考) ● 第1次選考結果通知 令和7年5月23日(金) ● 第2次選考 令和7年6月上旬~中旬*1 ● 第2次選考結果通知 令和7年6月26日(木) ※1 日程は対象者へ第1次選考結果 と併せて通知する。 一般選考・大学3年生選考 第1次選考 令和7年7月12日(土) ● 第1次選考結果通知^{※2} 令和7年8月6日(水) ※2 大学3年生選考第1次選考通過者は 令和8年に第2次選考を実施する。 一般選考 ● 第2次選考 〈個人面接・模擬授業〉 令和7年8月中旬~9月中旬※3 〈実技試験〉 令和7年8月30日(土) 第2次選考結果通知 令和7年9月25日(木) ※3 日程は対象者へ第1次選考結果と 併せて通知する。 令和8年度採用候補者

— 目次 —

	ページ
前年度からの主な変更点	·· 1
I 選考区分早見表 ····································	3
Ⅱ 一般選考	
1 募集内容・採用予定数	4
2 受験資格	4
障がいに配慮した選考	4
3 受験上の優遇措置	5
4 申込手続	6
5 第1次選考	8
6 第2次選考	9
7 選考結果の通知等	10
Ⅲ 大学3年生選考	
1 募集内容	·· 11
2 受験資格	11
3 受験上の優遇措置	11
4 申込手続	·· 11
5 第1次選考	12
IV 特別選考	
1 募集内容・採用予定数	13
2 受験資格	13
3 申込手続	·· 14
4 選考 ·····	15
V その他	
1 採用	
2 勤務条件等	15
3 その他	16
書類の提出先・問合せ先	16

I 選考区分早見表

【現在大学生の方】	要件 (詳細は、該当箇所をご確認ください。)	選考区分	実施要項
大学3年生		大学3年生選考	P11~
大学4年生	岩手県教育委員会が指定する大学から推 薦された者**4	大学推薦特別選考	P 13~
	上記以外の者	一般選考	P 4 ~
大学院生		一般選考	P 4 ~

【現在大学生以外の方】	要件 (詳細は、該当箇所をご確認ください。)	選考区分	実施要項	
	岩手県の現職教員で3年以上勤務**5	一般選考A	P 6 ~	
	他都道府県の国公立学校現職教員で3年	一般選考B	P 6 ~	
	以上勤務※5	/IX Z ·· J · D	1 0	
	岩手県の臨時的任用教職員として12月	一般選考C	P 6 ~	
現在又は過去に	以上勤務※5	双竖与 0	F 0 ~	
現代 スペート 現代 スペート スペ	岩手県の公立学校で3年以上勤務し普通	一般選考D	P 6 ~	
教員性級がある力	退職後10年以内※5	双迭与D	F 0 13	
	 幼稚園教諭として過去3年以上勤務	幼稚園教諭経験者	P 13∼	
	別作圏状間 こして過去 3 中外工動物	特別選考	F 10.5	
	博士の学位を有する者*6	社会人特別選考	P 13∼	
	上記以外	一般選考	P 4 ~	
	博士の学位を有する者、又は令和7年4月			
現在又は過去に	1日現在、同一企業等で3年以上勤務し、	社会人特別選考	P 13∼	
現住又は過去に 教員経験がない方	受験する科目に関して高度な専門的知識	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	F 13.5	
秋貝柱歌 //* ないガ	や技能を有する者 ※ 6			
	上記以外	一般選考	P 4 ~	

^{※4} 大学推薦特別選考を受験する方は一般選考との併願が可能です。

^{%5} それぞれ要件を満たした場合に限り、一般選考A、一般選考B、一般選考C、一般選考Dで受験することが可能です。 また、一般選考A、一般選考B、一般選考C、一般選考Dではなく、一般選考で受験することも可能です。

^{※6} 社会人特別選考を受験する方で、教員免許状を所有している方は一般選考との併願が可能です。

Ⅱ 一般選考

1 募集内容・採用予定数

中学校、高等学校及び特別支援学校(中学部・高等部)教諭については、次の教科(科目)を募集します。受験資格を有する者は、いずれか一つの校種等・教科(科目)に限って受験できます。

高等学校教諭及び特別支援学校教諭(中学部・高等部)のうち、地理歴史、理科、芸術及び工業については、それぞれの「教科等」欄の()に示した区分ごとに募集するので、申込の際はいずれか一つを選択してください。

校種	及び職種	教 科 (科 目)	採用予定数	
小 学	学校教諭		あわせて	
中 学	校 教 諭	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、外国語(英語)	220名	程度
高等	国語、公民、地理歴史(日本史、世界史、地理)、数学、理科(物理、化学、生物、 高等学校教諭 地学)、芸術(音楽、美術)、情報、保健体育、家庭、農業、工業(機械、電気、 建築、土木、工業化学)、水産、商業、外国語(英語)		t	
特別	小学部		あわせて 80名	程度
支援 学校 教諭	中学部 高等部	国語、公民、地理歴史(日本史、世界史、地理)、数学、理科(物理、化学、生物、地学)、芸術(音楽、美術)、情報、保健体育、家庭、外国語(英語)	304	IEIX
養護	教 諭 * 7		20名	程度

※7 養護教諭の採用は小・中・高校・特別支援学校を一括で行います。

2 受験資格

次の①から③のすべての要件を満たす者が受験できます。

- ① 昭和39年4月2日以降に生まれた者
- ② 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
- ③ 次の受験校種等及び職種に応じた普通免許状を有する者 なお、令和8年3月31日までに取得見込みの者を含みます。

校種及	び職種※8	所有又は取得が見込まれる免許状			
小 学	校 教 諭	小学校教諭普通免許状			
中 学	校 教 諭	受験教科の中学校教諭普通免許状			
高等	学校 教諭	受験教科の高等学校教諭普通免許状 ^{※9}			
特別	小学部	小学校教諭普通免許状に加え、			
支援	小子部	特別支援学校教諭普通免許状(視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)			
学校	学校 中学部 中学校教諭及び高等学校教諭の同じ教科のすべての普通免許状*10に加え、				
教諭	高等部	特別支援学校教諭普通免許状(視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)			
養護	教 諭	養護教諭普通免許状			

- ※8 日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤講師となります。
- ※9 高等学校教諭「社会」の普通免許状を有する者は、「地理歴史」又は「公民」のいずれかに申込できます。
- ※10 特別支援学校教諭(中学部・高等部)の「情報」に申込する者は、高等学校「情報」の普通免許状を有し、 かつ特別支援学校教諭のいずれかの領域の免許を有することとします。

障がいに配慮した選考

校種及び職種	教科 (科目)	採用予定数	受 験 資 格
小 学 校 教 諭 中 学 校 教 諭 高 等 学 校 教 諭 特別 小学部 支援 中学部 養 護 教 諭	一般選考に同じ	一般選考の 採用予定数 とは別に若 干名を採用 予定	 ○ 上記①から③に示した受験資格を有する者 ○ 以下のいずれかの手帳の交付を受けている者なお、当該手帳は受験申込日及び受験当日において有効であること。 ア 身体障害者手帳イ 都道府県知事又は政令指定都市市長が交付する療育手帳ウ 精神障害者保健福祉手帳

障がいに配慮した選考は、一般選考と同じ日程、試験問題で行いますが、点字や拡大文字受験、手話によるコミュニケーション及び車いすでの受験等、障がいに応じた配慮を行いますので、受験方法、施設面等での配慮を必要とする者は、申込の際、申込書(電子申請)等の選択欄では、「障がいに配慮した選考」を選択してください。また、「障がいに配慮した選考に係る申請書」(岩手県教育委員会ホームページから所定の様式をダウンロードし使用すること。)を提出してください。なお、障がいの程度に応じて第2次選考の実技試験の一部を免除することがあります。

3 受験上の優遇措置

(1) 第1次選考の加点による優遇措置

次の加点要件を満たす者は、第 1 次選考において加点します。希望する者は申込の際、申込書(電子申請)等の加点 措置欄では、「該当する加点要件」を選択してください。また、「加点申告書」(岩手県教育委員会のホームページから 所定の様式をダウンロードし使用すること。)及び次の証明書類を提出してください。

また、令和8年3月31日までに加点申請の対象となった免許が取得できなかった場合は、採用内定を取り消すことがあります。

区分	対象受験校種	加点	加点要件	証明書類
	小学校教諭 特別支援学校中学部・高等部の 「外国語(英語)」	1 0	実用英語技能検定準1級以上 TOEFL (iBT) 72点以上 TOEIC L&R 785点以上 (IP テストを除く)	各種検定・試
英語資格 ※11	中学校教諭の「外国語(英語)」	2 5	TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560点以上 ※ S&W は2.5倍して加算する ケンブリッジ英検 160点以上	験の結果を証 明できる書類 (合格証書の 写し、得点証
	高等学校教諭の「外国語(英語)」	2 0	GTEC advanced 1190点以上 IELTS 5.5点以上 TEAP 309点以上 TEAP CBT 600点以上	明書の写し 等)
	小学校教諭	1 0	中学校教諭又は高等学校教諭「英語」の普 通免許状を有する者又は取得見込みの者	
	小学校教諭 中学校教諭	1 0	特別支援学校教諭の普通免許状(視覚、聴 覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領 域)を有する者又は取得見込みの者	- 加点措置に該 当する「普通 免許状の写 し」あるいは 「免許状取得 見込み証明
教育職員	中学校教諭の「音楽」「美術」 「保健体育」「技術」「家庭」	1 0	中学校教諭「国語」「社会」「数学」「理 科」「英語」のいずれかの普通免許状を有 する者又は取得見込みの者	
免許状	高等学校教諭 (「情報」の受験者は除く。)	1 0	高等学校教諭「情報」の普通免許状を有す る者又は取得見込みの者	
	高等学校教諭の「公民」「地理 歴史(日本史、世界史、地理)」	1 0	高等学校教諭「公民」「地理歴史」の両方 の普通免許状を有する者又は取得見込みの 者	書」
	高等学校教諭の「情報」	1 0	高等学校教諭「情報」以外の高等学校教諭 の普通免許状を有する者又は取得見込みの 者	
指定資格	高等学校教諭	1 0	「司書教諭」の資格を有する者 (取得見込みは不可)	資格を有する ことを証明で きる書類(栄
旧处具俗	高等学校教諭の「家庭」	1 0	「調理師」又は「栄養士」の資格を有する 者(取得見込みは不可)	さる音類(未 養士免許状 等)の写し

^{※11} 英語資格については、令和2年4月1日以降に受験したものを有効とします。 ただし、実用英語技能検定は令和2年3月31日以前に受験したものも可とします。

(2) 教職経験者に対する優遇措置

一般選考受験者のうち教職経験者で次の受験資格を見たす者は第1次選考の全部あるいは一部が免除されます。希望する者は、申込書(電子申請)において希望する選考区分を選択してください。

教職経験者でも免除要件を満たさない者は一般選考となります。

なお一般選考A、一般選考B、一般選考C、一般選考Dの要件を満たしていても一般選考で受験することは可能です。

			次選考
選考区分	免除要件	教職 専門	教科等 専門
一般選考	下記に該当しない者	0	0
一般選考A [岩 手県現職教員]	現に本県の公立高等学校・特別支援学校教諭として在職している者で、公立小・中学校教諭としての採用を希望する者または、現に本県の公立小・中学校教諭として在職している者で、公立高等学校・特別支援学校教諭としての採用を希望する者※本県の公立小・中学校又は公立高等学校・特別支援学校に採用後、令和8年3月31日までに満3年(休職、育児休業等の期間を除く。)に満たない者は、受験できない。	免除	0
一般選考 B [他都道府県現職教員]	他都道府県・政令指定都市の国公立学校(幼稚園を除く。)の正規教員として令和7年3月31日現在で3年以上の経験(休職、育児休業等の期間を除く。)を有し、現に引き続き任用されており、現在勤務の校種等・教科(科目)で受験する者	免除	免除
一般選考C [臨時的任用教職員経験者]	岩手県内の公立学校又は同県内の国立大学法人附属学校において、令和4年4月1日から令和7年4月28日までに、常勤講師、非常勤講師、養護助教諭、非常勤養護助教諭又は実習助手としての経験が通算で12月以上(1日でも勤務した月は1月とみなす。)ある者	免除	0
一般選考D [元岩手県教員]	岩手県公立学校の正規教員として3年以上の勤務経験(休職、育児休業等の期間を除く)を有し、平成27年3月31日以降に普通退職しており、勤務時と同一の校種等・教科(科目)で受験する者	免除	免除

4 申込手続

申込手続は、「① 電子申請」及び「② 書類郵送」の両方行うことで完了となります。

(1) 申込方法

① 電子申請	 ○ 以下のURLから「岩手県電子申請・届出サービス」にアクセスし、申込手続を行ってください。 岩手県電子申請・届出サービス https://s-kantan.jp/pref-iwate-u/ ○ 校種ごと(小学校・中学校・高等学校・特別支援・養護教諭)に手続き申込サイトが異なります。 ○ 検索キーワードに希望校種(例:高等学校)を入力し検索してください。 ○ 電子申請マニュアルの申込手順に従ってください。スマートフォン、タブレットからも申込できますが、申込書と受験票を印刷する環境が必要です。使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
② 書類郵送	以下の URL から 岩手県教育委員会ホームページ内の「教員採用試験」 にアクセスし、申込書類をダウンロードし、必要事項を記入の上、添付書類とともに、 簡易書留 で郵送してください。
(簡易書留)	https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/kyoushokuin/saiyou/index.html

提出書類の郵送は、角**2号封筒(240mm×332mm)を使用**し、封筒表面に選考区分及び**受験する校種等がわかるように朱書**きしてください。

例) 「一般選考 小学校」、「一般選考C 中学校(英語)」

(2)受付期間

	申込方法	受付期間
1	電子申請	令和7年4月7日(月)~ 令和7年4月25日(金)17:00
2	書類郵送	令和7年4月7日(月)~ 令和7年4月28日(月)【消印有効】

(3)提出書類

	〈提出する書類〉 留意事項	一般選考	一般選考 A 岩手県 現職教員	一般選考B 他都道府県 現職教員	一般選考 C 臨時的任用 教職員経験者	一般選考D 元岩手県 教員
1	《申込書》 電子申請後、申請画面から <u>A 4 判普通紙に白黒で 片面印刷</u> すること。 <u>刑罰・処分歴、日付、氏名の</u> <u>自署欄を忘れずに記入</u> すること。	0	0	0	0	0
2	〈試験整理カード〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様式をダウンロードし使用すること。必要事項を記入し写真を貼ること。	0	0	0	0	0
3	〈結果通知用封筒〉 返信用角 2 号封筒(2 4 0 mm×3 3 2 mm) 1 通 (封筒は <u>のり付き(両面テープ貼付可)</u> のもので、 表に住所・氏名を記入し、5 3 0 円分の切手を貼 付すること。)	0	0	0	0	0
4	《 履歴証明書》 各都道府県教育委員会または政令指定都市教育 委員会が発行するもの	_	_	0	_	_
(5)	〈臨時的任用教職員申告書〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様 式をダウンロードし使用すること。	_	_	_	0	_
6	〈加点申告書〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様 式をダウンロードし使用すること。	必要に応じて提出				
7	〈加点に係る証明の写し〉 5ページ参照	必要に応じて提出				

(4) 申込に関する注意事項

- ア 養護教諭の採用は小・中・高校・特別支援学校を一括で行います。試験整理カードに希望する順位を必ず記入してく ださい
- イ 提出書類に不備がある場合は、申込書類として受理しないことがあります。
- ウ 申込書と各種証明書等で姓名が異なる場合、あわせて戸籍抄本を提出してください。

(5)書類の提出先

16ページ「書類の提出先・問合せ先」を参照し、校種及び職種に応じた提出先に簡易書留で郵送してください。

5 第1次選考

(1) 日程

令和7年7月12日(土)

時間	一般選考	一般選考A	一般選考C
8:50		集合	
9:00~ 9:15		連絡 及び 諸注意	
9:30~11:00		教科等専門	
11:30~12:20	教職専門		

- ・ 一般選考A(岩手県現職教員)及び一般選考C(臨時的任用教職員経験者)受験者は、教職専門を免除します。
- ・ 一般選考B(他都道府県現職教員)及び一般選考D(元岩手県教員)受験者は第1次選考の全てを免除します。 また、一般選考B、一般選考D受験者に対して8月6日(水)以降に第2次選考に係る通知を送付します。

(2)会場

校種及び職種	会 場	
小学校教諭	岩手県立盛岡第一高等学校 (盛岡市上田3-2-1)	
中学校教諭	岩手県立盛岡第三高等学校 (盛岡市高松4-17-16)	
高等学校教諭		
特別支援学校教諭(小学部・中学部・高等部)	岩手県立盛岡商業高等学校 (盛岡市本宮2-35-1)	
養護教諭		

各会場への交通手段は16ページを参照してください。

(3) 選考の方法及び配点

		筆答試験(合計250点)※12			
校種	及び職種	教科等専門(200点)		教職専門(50点)	
八八里,	人 0 4004至	数料(料目)に関する基礎知識及び専門性		教育学、教育課程、教育 法規等の基礎知識	
小 学	校 教 諭	小学校の全教科(10教科)及び道征			
中学校教諭 申込時に		申込時に選択した1教科及び道徳			
高等	学校教諭	申込時に選択した1教科(科目)			
特別	小学部	小学校教諭と同じ (100点)		全ての校種及び職種	
支援 学校 教諭	中学部高等部	高等学校教諭と同じ(100点)	特別支援学校専門科目(100点)	共通	
養護	養 護 教 諭 養護専門科目				

- ※12・ 一般選考A(岩手県現職教員)及び一般選考C(臨時的任用教職員経験者)受験者は、教職専門を免除し、教 科等専門を250点とします。
 - ・ 特別支援学校教諭の教科等専門の得点は、学部に応じた専門教科・科目と特別支援学校専門科目の合計で200 点とします。
 - ・ 教職専門及び教科等専門の点数が一定の水準に満たない場合、不合格とすることがあります。

(4) 受験者の携行品

対 象		携 行 品		
受験者全員		受験票*13、上履、各自の履物を入れる袋、鉛筆、消しゴム、直定規		
数学、技術		コンパス、三角定規		
工業		計算用具として関数電卓(プログラム機能付き電卓は不可)		
商業		計算用具として電卓(そろばんは可、プログラム機能付き電卓は不可)		

※13 「受験票作成完了通知メール」は5月中旬に一斉に送信する予定です。5月30日(金)までにメールが届かない場合は、16ページの問合せ先までご連絡ください。

「受験票作成完了通知メール」受信後、申請画面より受験票を A4 判普通紙に白黒で片面印刷してください。印刷した受験票に受験番号が印字されていることを確認してください。

6 第2次選考

(1) 対象

一般選考、一般選考A、一般選考Cの第1次選考に合格した者及び一般選考B、一般選考Dの受験者

(2) 日程・会場

実施項目	日程 会場		備考
個人面接	令和7年	別途通知	・ 詳細については、第1次選考結果通
模擬授業	8月中旬~9月中旬	別述地和	知にて別途お知らせします。
字针卦聆	令和7年	岩手県立杜陵高等学校	・ 実技試験を実施する校種及び教科は
実技試験	8月30日 (土)	(盛岡市上田2-3-1)	「(3)選考の方法」 を参照

(3) 選考の方法

校種及	校種及び職種 個人面接 模擬授業		実技試験	
小 学 校 教 諭				
中学校	中学校教諭高等学校教諭全		国語、社会、数学	理科、音楽、美術、保健体育、 技術、家庭、英語
高等学			全員 ただし、以下の教科では実技的な要素についての 試験を含む。 ・ 理科 (観察・実験の基本操作に関する内容) ・ 英語 (英会話)	音楽、美術、保健体育、家庭
	小学部			
支援 学校 教諭 中学部 高等部			全員 「各教科等を合わせた指導」について行う。	音楽、美術、保健体育、家庭
養護	教 諭		全員(実技的な要素を含む模擬保健指導を行う。)	

(4) 個人面接・模擬授業の着眼点

	個人面接	模擬授業	
着眼点	・意欲 ・探究心 ・使命感 ・責任感 ・倫理観 ・教育的愛情 ・人権意識 ・コミュニケーションカ 等	授業に関する基礎・基本の理解と実践力	

(5) 実技試験

① 中学校教諭

教科	内容等			
理科	観察・実験の基本操作に関する試験を行う。			
音楽	実技試験の内容及び範囲は、次のとおりとする。 出題(曲の指定や演奏方法等)については当日指示する。(視奏可、ただし電子媒体は不可) 器楽 ピアノ:ツェルニー40番(1~10の間から当日指定) 声楽 次の曲の中から当日指定する曲を弾き歌いする。 三木露風 作詞 山田耕筰 作曲 「赤とんぼ」 江間章子 作詞 團伊玖磨 作曲 「花の街」 土井晩翠 作詞 滝廉太郎 作曲 「荒城の月」 江間章子 作詞 中田喜直 作曲 「夏の思い出」 林 古渓 作詞 成田為三 作曲 「浜辺の歌」 吉丸一昌 作詞 中田 章 作曲 「早春賦」 武島羽衣 作詞 滝廉太郎 作曲 「花」 初見視唱 単旋律の楽譜を見て歌う。			
美術	問題は当日指示する。			
保健体育	次の4種類の実技試験を行う。実施方法は当日指示する。 種類1 器械運動 種類2 ダンス 種類3 球技 種類4 保健			
技術	問題は当日指示する。			
家庭	被服、食物両方の実技を行う。			
英語	英語運用能力の試験を行う。			

② 高等学校教諭及び特別支援学校(中学部・高等部)教諭

教科 (科目)	内容等				
音楽	実技試験の内容及び範囲は次のとおりとする。問題は当日指示する。聴音8 小節程度の旋律聴音初見視唱コードネームのついたメロディ譜を見て、ピアノで伴奏をつけながら歌う。声楽次の歌曲の中から1曲選択し、ピアノで弾き歌いをする。(原語、暗譜とし、調性は自由とする)1 Giordani: Caro mio ben2 山田耕筰: この道3 Mozart: Sehnsucht nach dem Frühling4 Foster: Beautiful Dreamerピアノ任意のソナチネ又はソナタの第1楽章を演奏する。(緩徐楽章を除く、繰り返しなし、暗譜)				
美術	問題は当日指示する。				
保健体育	次の4種類の実技試験を行う。実施方法は当日指示する。 種類1 器械運動 種類2 ダンス 種類3 球技 種類4 保健				
家庭	被服、食物両方の実技を行う。				

③ 携行品等

教科 (科目)	携行品等		
理科	筆記用具、実験	のできる服装(白衣等)	
	中学校	鉛筆 (H~4Bまで数本)、消し具、カッター、コンパス、定規 (三角定規、直定規 [30cm])、彩色用具一式 (水彩絵具、筆、パレット、筆洗、布等を含む。)、実技のできる服装 (白衣、エプロン等)	
美術	高等学校及び 特別支援学校	鉛筆($H\sim4$ Bまで数本)、消し具、はさみ、カッター、コンパス、定規(三角定規、直定規 $\begin{bmatrix} 3 \text{ O cm} \end{bmatrix}$)、のり、彩色用具一式(水彩絵具、アクリル絵具、筆洗、布、デザイン用筆等を含む。)、粘土べら $3\sim5$ 本程度(かきべら含む)、タオル	
保健体育	実技のできる服装等(運動着上下、屋内用運動靴) ※ 運動着の胸部にゼッケン(横 2 0 cm×縦 1 5 cmの白布に黒色のペンで受験番号を明記)を縫い 付けておくこと。		
技術	筆記用具、コンパス、定規(三角定規、直定規)、実技のできる服装		
家庭	裁縫用具一式、	調理実技ができる服装	

(6) 第2次選考の際に提出する書類

第1次選考合格者は、次の書類各1通を第2次選考当日に持参してください。

なお、①~③の書類は発行に時間がかかる場合があるので、余裕をもって準備してください。 また、申込書と各種証明書等で姓名が異なる場合、あわせて戸籍抄本を提出してください。

提出する書類

- ① 最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書
- ② 最終学校の成績証明書

(最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。)

- ③ 免許状の写し、免許状取得見込証明書(在籍大学長等の証明するもの)又は免許状授与証明書
- ④ データ登録票(第1次選考結果通知にて別途通知指示)
- ⑤ 一般選考 C (臨時的任用教職員経験者) 受験者

臨時的任用教職員歴申告書に記載した勤務実績の根拠となる辞令書の写し

(要件を満たさない場合は、第1次選考合格を取り消すので注意すること。)

7 選考結果の通知等

岩手県教育委員会のホームページ及び岩手県庁前掲示板で選考通過者の受験番号を公表するとともに、受験者全員に結果を郵送します。

第1次選考結果	令和7年8月	6日(水)	午後2時30分頃
笙2次選老結里	会和7年9日 2	25日(木)	午後2時30分頃

ホームページでの公表時刻は、多少前後することがあります。

第1次選考の成績については、試験科目毎の点数を選考結果とあわせて通知します。第2次選考については成績と選考 結果をあわせて通知します。口頭開示は行いません。

Ⅲ 大学3年生選考

大学3年次に第1次選考を受験できる選考です。

教科等専門、教職専門の点数で一定の基準を満たした者を「大学3年生選考通過者(以下、選考通過者という)」として、他の選考区分の第1次選考合格者と同日に発表します。

選考通過者は令和9年度岩手県公立学校教員採用候補者選考(以下「令和9年度採用選考」という)の第1次選考を免除し、第2次選考からの受験となります。

なお、令和9年度採用選考を受験する際は、令和8年度採用選考時と同じ校種及び教科(科目)で改めて申し込む必要があります。詳細については令和9年度採用選考実施要項を参照ください。

1 募集内容

一般選考と同様とします(4ページ参照)

2 受験資格

次の①から③のすべての要件を満たす者が受験できます。

- ① 昭和39年4月2日以降に生まれた者で、令和7年4月1日現在4年制大学3年生に在学中の者
- ② 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者
- ③ 次の受験校種等及び職種に応じた普通免許状を有する者、又は令和9年3月31日までに取得見込みの者

校種及	び職種	所有又は取得が見込まれる免許状		
小 学	校 教 諭	小学校教諭普通免許状		
中学	校 教 諭	受験教科の中学校教諭普通免許状		
高等学	校教諭	受験教科の高等学校教諭普通免許状		
特別	1. 24.47	小学校教諭普通免許状に加え、		
支援	小学部	特別支援学校教諭普通免許状(視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)		
学校	学校 中学部 中学校教諭及び高等学校教諭の同じ教科のすべての普通免許状に加え、			
教諭	高等部	特別支援学校教諭普通免許状(視覚、聴覚、知的、肢体不自由、病弱いずれかの領域)		
養護	教 諭	養護教諭普通免許状		

3 受験上の優遇措置

次の加点要件を満たす者は、第1次選考において加点します。希望する者は申込の際、申込書(電子申請)等の加点措置欄では、「該当する加点要件」を選択してください。また、「加点申告書」(岩手県教育委員会のホームページから所定の様式をダウンロードし使用すること。)及び次の証明書類を提出してください。

区分	対象受験校種	加点	加点要件	証明書類
英語資格 **14	小学校教諭 特別支援学校中学部・高等部の 「外国語(英語)」	1 0	実用英語技能検定準 1 級以上 TOEFL (iBT) 7 2 点以上 TOEIC L&R 7 8 5 点以上 (IP テストを除く)	各種検定・試
	中学校教諭の「外国語(英語)」 高等学校教諭の「外国語(英語)」		TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560点以上 ※ S&W は2.5倍して加算する ケンブリッジ英検 160点以上	験の結果を証 明できる書類 (合格証書の 写し、得点証
			GTEC advanced 1190点以上 IELTS 5.5点以上 TEAP 309点以上 TEAP CBT 600点以上	明書の写し等)

※14 英語資格については、令和2年4月1日以降に受験したものを有効とします。 ただし、実用英語技能検定は令和2年3月31日以前に受験したものも可とします。

4 申込手続

一般選考と同様とします(6ページ参照)。

ただし、提出書類については次のとおりとします。

提出書類

<u>证山</u>	- R	-
	〈提出する書類〉 留意事項	大学3年生選考
1	〈申込書〉 電子申請後、申請画面から <u>A 4 判普通紙に白黒で片面印刷</u> すること。 <u>刑罰・処分歴、日付、氏</u> <u>名の自署欄を忘れずに記入</u> すること。	全員
2	〈試験整理カード〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様式をダウンロードし使用すること。必要事項 を記入し写真を貼ること。	全員
3	〈結果通知用封筒〉 返信用角 2 号封筒(240㎜×332㎜)1通 (封筒は <u>のり付き(両面テープ貼付可)</u> のもので、表に <u>住所・氏名を記入し、530円分の切手を貼付</u> すること。)	全員
4	〈在学証明書〉 令和7年4月1日以降に取得したもの	全員
(5)	〈加点申告書〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様式をダウンロードし使用すること。	必要に応じて提出
6	〈加点に係る証明の写し〉 11ページ参照	必要に応じて提出

5 第1次選考

一般選考の第1次選考と同様とします(8ページ)。

また、第1次選考結果の通知についても一般選考と同様とします(10ページ)。

Ⅳ 特別選考

1 募集内容・採用予定数

特別選考は次の区分、校種・職種、教科等において実施し、一般選考とは別に選考します。

選考区分	校種及び職種	教科等	採用予定数
社会人特別選考	高等学校教諭	情報、農業、工業(機械、電気)、水産	若干名
	小学校教諭		若干名
	中学校教諭	理科、技術	若干名
大学推薦特別選考	高等学校教諭	農業、工業(機械又は電気)	若干名
	特別支援学校教諭 小学部		若干名
	養護教諭		若干名
幼稚園教諭経験者特別選考	小学校教諭		若干名

採用予定数は一般選考の採用予定数に含みます。

2 受験資格

一般選考の受験資格に加え、次の受験資格を満たす者が受験できます。

選考区分	受 験 資 格
社会人 特別選考 * 15	○博士の学位を有する者、又は民間企業等に従事し、令和7年4月1日現在、同一企業等で3年以上の勤務経験がある者で、いずれも情報、農業、工業及び水産に関する高度な専門的知識や技能を有し、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を有する者
大学推薦 特別選考	 ○推薦を依頼する大学 岩手県教育委員会が指定する大学(以下「指定大学等」という。) ○受験資格 令和8年度採用候補者選考の受験資格を満たし、かつ次の(1)~(3)のすべての要件を満たす者 (1) 岩手県の小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭・特別支援学校教諭・養護教諭となることを第1 希望とし、「岩手県が求める教師像」にふさわしい資格と能力を有する者 (2) 学業成績が優秀で、大学内外の諸活動の実績が顕著である者 (3) 岩手県公立学校教員として令和8年度から採用を希望する者 ○推薦人数 指定大学等に通知する。詳細は、指定大学等に送付する大学推薦特別選考実施要項による。
幼稚園教諭 経験者 特別選考*16	幼稚園等(特別支援学校幼稚部及び幼保連携型認定こども園を含む)に正規の教諭(主幹教諭(養護又は栄養の指導及び管理をつかさどる主幹教諭を除く。)、指導教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭又は保育教諭を含む。)として令和7年3月31日までに3年以上の勤務経験を有する者申込時に幼稚園教諭普通免許状を有すること。

※15 社会人特別選考については、特別免許状の取得要件を満たしている場合、当該教科の普通免許状の取得又は取得見込みがなくても受験できますが、特別免許状の授与を受ける必要があります。

〈特別免許状制度について〉

特別免許状制度は、様々な分野において優れた知識や技術を有する社会人を学校教育に迎え入れ、学校教育の活性化を図る観点から設けられた制度であり、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した者に対して授与され、その都道府県においてのみ効力を有することとされています。教育職員検定の実施については、教育職員免許法において次のように規定されています。

教育職員免許法第5条第2項

教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- 一 教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
 - → 学校等において教科に関する授業に携わった経験(最低1学期間以上にわたり概ね600時間以上)又は教科に関する専門分野に関する勤務経験等(概ね3年以上)のいずれかを有していることを確認します。
- 二 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者
 - → 自己アピール作文、推薦書等により確認します。

岩手県教育委員会では、上記一及び二のいずれにも該当する者が特別選考によって採用内定した場合、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。

※16 幼稚園教諭普通免許状保有者に係る小学校教諭の採用候補者となった者のうち、小学校教諭普通免許状を有していない者については、最長3年間採用を延期できます。ただし、幼稚園教諭経験者特別選考の出願者で小学校教諭普通免許状を有していない者は、採用延期後3年以内(令和11年3月31日まで)に当該普通免許状を取得すること。延長期間内に、小学校教諭普通免許状を取得できない場合は、採用候補者としての資格を有していないものとみなし、採用資格を失います。

3 申込手続

(1) 申込方法

申込手続きは、簡易書留による書類郵送のみとなります。

書類郵送 (簡**易書留**) 以下の URL から岩手県教育委員会のホームページ内の「教員採用試験」にアクセスし、申込書類を ダウンロードし、必要事項を記入の上、添付書類とともに、**簡易書留**で郵送してください。

https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/kyoushokuin/saiyou/index.html

(2)受付期間

令和7年4月7日(月)~令和7年4月28日(月)【消印有効】

(3)提出書類

提出書類の郵送は、**角2号封筒(240mm×332mm)を使用**し、封筒表面に選考名及び受験する校種等がわかるように朱書きしてください。

例)「大学推薦特別選考 小学校」、「社会人特別選考 高校(農業)」、「幼稚園教諭経験者特別選考 小学校」

	〈提出する書類〉 留意事項	社会人 特別選考	大学推薦 特別選考 ※ 17	幼稚園教諭経験 者特別選考 ^{※18}
1)	〈申込書〉 岩手県教育委員会のホームページから所定の様式をダ ウンロードし使用すること。必要事項を記入し写真を 貼ること。	0	0	0
2	〈受験番号通知及び結果通知用封筒〉 返信用角 2 号封筒(2 4 0 mm×3 3 2 mm) <u>2 通</u> 、(封 筒は <u>のり付き(両面テープ貼付可)</u> のもので、表に <u>住</u> <u>所・氏名を記入し、5 3 0 円分の切手を貼付</u> すること。)	0	0	0
3	〈2000字程度の自己アピール作文〉 A4判、任意様式。校種、氏名を明記のこと。	0	0	_
4	〈最終学校の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見 込証明書〉	0	0	0
5	〈最終学校の成績証明書〉 最終学歴が大学院の者又は大学卒業後通信教育を受けている者は、出身大学の成績証明書も提出すること。	0	0	0
6	〈免許状の写し、免許状取得見込証明書〉 在籍大学長等の証明するもの又は免許状授与証明書	0	0	0
7	〈取得している資格、勤務経験により、受験する教科等に関する高度な専門的知識又は技能を修得したことを証明できるもの〉 例)勤務先の所属長等による推薦書、職務に関連する研究内容について執筆し学術雑誌等に掲載した論文の写しなど(英文等の論文を提出する場合は、簡潔な和訳も付すこと。)	0	-	_
8	〈職 歴証明書〉 幼稚園等において正規教諭として3年以上の勤務経験 を証明するもの	_	_	0
9	〈幼稚園教諭経験者特別選考調書〉	_	_	0

- ※17 大学推薦特別選考に申込する者は、大学推薦特別選考実施要項に基づき、①~⑥を指定大学等に提出すること。 また、指定大学等は、推薦する者全員に係る必要書類を取りまとめ提出すること。
- ※18 幼稚園教諭経験者特別選考に申込する者は幼稚園教諭普通免許状の写しを提出すること(小学校教諭普通免許状 を取得している方は、当該免許状の写しも提出すること)。

(4) 申込に関する注意事項

- ア 養護教諭の採用は小・中・高校・特別支援学校を一括で行います。試験整理カードに希望する順位を必ず記入してください。
- イ 提出書類に不備がある場合は、申込書類として受理しないことがあります。
- ウ 申込書と各種証明書等で姓名が異なる場合、あわせて戸籍抄本を提出してください。

(5)書類の提出先

16ページ「書類の提出先・問合せ先」を参照し、校種及び職種に応じた提出先に簡易書留で郵送してください。

4 選考

(1) 選考方法及び日程

選考区分	第1次選考	第2次選考
社会人特別選考 大学推薦特別選考 幼稚園教諭経験者特別選考	書類選考	個人面接(口頭試問を含む。)

第1次選考は書類選考とし、結果は5月23日(金)に通知します。

第2次選考は6月上旬~中旬に実施の予定であり、詳細は第1次選考結果通知にてお知らせします。

(2) 選考結果の通知

岩手県教育委員会のホームページ及び岩手県庁前掲示板で選考通過者の受験番号を公表するとともに、受験者全員に 結果を郵送します。

> 第1次選考結果 令和7年5月23日(金) 午後2時30分頃 第2次選考結果 令和7年6月26日(木) 午後2時30分頃

ホームページでの公表時刻は、多少前後することがあります。

V その他

1 採用

(1) 合格

第2次選考の結果、採用候補者名簿登載の基準に達したと判断された者を「合格」とし、「令和8年度岩手県公立学校 教員採用候補者」として名簿に登載します。名簿に登載された者は、原則、令和8年4月1日から採用となります。

(2) 名簿登載

名簿登載期間は、原則として令和9年3月31日までとします。ただし、特段の理由があると認められる場合は、名簿登載期間を1日延長し、令和9年4月1日までとすることがあります。

(3) 名簿登載の取り消し

令和8年3月31日までに必要とされる免許状が取得できなかった場合は、名簿登載を取り消します。

(4) 大学院前期(修士)課程進学予定者、大学院前期(修士)課程1年生の名簿登載期間延長制度

第2次選考の結果「合格」となった者のうち、国内の大学院前期課程(通信制課程は除く)に進学する予定又は在籍中の者は、大学院修了までに、合格した校種・教科等の専修免許状を取得することを条件に、最大2年間名簿登載期間を延長することができます。ただし、その期間内に専修免許状を取得できなかった場合は、名簿登載を取り消します。

【申請手続き】

合格通知書に同封する「名簿登載期間延長願」及び「大学院合格通知書」又は「大学院在籍証明書」を、令和7年 12月19日(金)までに提出すること。

専修免許状を取得後、速やかにその写しを提出すること。

2 勤務条件等

(1)給与(令和7年4月1日現在)

ア 初任給

区分	小・中学校及び義務教育学校	高校及び特別支援学校	
大学院(修士)修了	285, 152 円	285, 152 円	
大 学 卒	266, 552 円	266, 552 円	
短 大 卒	248, 468 円	243, 896 円	

上記の初任給については、教職調整額(4%)及び義務教育等教員特別手当を含むものとなります。 また、初任給については、制度に基づき、採用前の学歴や職歴等を考慮の上、決定されます。

イ 各種手当

通勤手当、扶養手当、住居手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの要件により支給されます。

(2) 勤務時間等

ア 勤務時間 週38時間45分

イ 休 日 等 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

ウ 休 暇 年次休暇、特別休暇、病気休暇等

3 その他

(1) 臨時的任用教員について

令和8年度岩手県公立学校教員として採用にならなかった場合でも、臨時的任用教員等として任用されることがあります。任用希望の有無について、試験整理カードの所定の欄に○をつけてください。「有」の場合には希望する校種にも○をつけてください。希望者は、第1次選考の結果に基づき名簿登載され、補充の必要が生じた場合には、選考を経て任用されることになります。

(2) 過去問題の公表

令和5年度~令和7年度の第1次選考筆答試験の問題は、岩手県庁1階行政情報センター及び各広域振興局内行政情報サブセンターで閲覧できます。

•	行政情報センター	019-629-5062	•	大船渡行政情報サブセンター	0192-27-9911
•	盛岡行政情報サブセンター	019-629-6524	•	釜石行政情報サブセンター	0193-25-2717
•	花巻行政情報サブセンター	0198-22-4911	•	宮古行政情報サブセンター	0193-64-2211
	奥州行政情報サブセンター	0197-22-2811	•	久慈行政情報サブセンター	0194-53-4981
	一関行政情報サブセンター	0191-26-1411	•	二戸行政情報サブセンター	0195-23-9201

(3) 選考会場への交通手段

◆ 岩手県立盛岡第一高等学校

《バス》盛岡駅発松園バスターミナル行き、バスセンター発松園バスターミナル行き 「盛岡一高前」下車

◆ 岩手県立盛岡第三高等学校

《バス》盛岡駅発松園バスターミナル行き、バスセンター発松園バスターミナル行き 「盛岡三高前」下車

◆ 岩手県立盛岡商業高等学校

《JR》東北本線「仙北町駅」下車 徒歩10分

◆ 岩手県立杜陵高等学校

《バス》盛岡駅発松園バスターミナル行き、バスセンター発松園バスターミナル行き 「盛岡一高前」下車 徒歩8分

会場へは公共交通機関を利用してください。

会場への自家用車の乗り入れ、周辺のショッピングセンター等への無断駐車及び送迎の際の周辺施設の駐車場内での乗降を禁じます。

書類の提出先・問合せ先

校種及び職種	提出先	電話	住所 (郵送先)
小 学 校 教 諭中 学 校 教 諭	岩手県教育委員会事務局 教職員課 小中学校人事担当	019-629-6127	〒020-8570
高等学校教諭特別支援学校教諭養 護教 諭	岩手県教育委員会事務局 教職員課 県立学校人事担当	019-629-6129	盛岡市内丸 10-1

今後、選考について変更がある場合は、岩手県公式ホームページ「教員採用選考」に随時掲載しま すので、ご確認ください。

なお各選考の方法や内容等について、この実施要項に記載していること以外の問合せに応じることは出来ません。

https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kyouiku/kyoushokuin/saiyou/index.html

岩手県 教員採用選考

Q

